

官報

號外 昭和二十一年七月十日

○第九十回 貴族院議事速記録第九號

昭和二十一年七月九日(火曜日)午前十一時一分開議

議事日程 第九號

昭和二十一年七月九日

午前十一時開議

第一 昭和二十年法律第三十四號

(衆議院議員選挙法の一部を改正する法律) 中まだ施行してゐない部分の廢止に關する法律案

(政府提出、衆議院送付)

第一 臨時議事録の一部を改正する法律案(衆議院送付)

第二 第一回會ノ續(委員長報告)

第三 軍人及び軍屬以外の者に交付された勳章勳章を無効とするに關する法律案(政府提出、衆議院送付)

第四 議會ノ續(委員長報告)

○議長(公徳徳川家正君) 報告ヲ致サセマス

【官報書記官報告】

從三位勳一等 赤忠 重陽君

從四位 伊東 政吳君

從三位 伯時野田 續憲君

從四位 子爵李 琦 鏡君

勳六等 綠野竹二郎君

林 誠 堂君

貴族院令ノ改正ニ依リ去ル四日貴族院議員ノ資格消滅セリ

從三位勳一等 山川 端夫君

去ノ五日願ニ依リ貴族院議員ノ免セラル

同日臨時通貫法の一部を改正する法律案特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

委員長 伯時野田 清君

別委員長 男爵高崎 弓彦君

同日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ即日之ヲ衆議院ニ送付セリ

森林中央金庫法の一部を改正する法律案

同日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領セリ

昭和二十年法律第三十四號(衆議院議員選挙法の一部を改正する法律) 中まだ施行してゐない部分の廢止に關する法律案

同日内閣總理大臣ヨリ左ノ通達第九十回帝國議會政府委員付ケラレタル旨ノ通達ヲ受領セリ

外務省所管事務政府委員

昨八日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

臨時通貫法の一部を改正する法律案可決報告書

軍人及び軍屬以外の者に交付された勳章勳章を無効とするに關する法律案可決報告書

○議長(公徳徳川家正君) 昨八日衆議院議員ノ資格消滅セリ

從三位勳一等 山川 端夫君

去ノ五日願ニ依リ貴族院議員ノ免セラル

○議長(公徳徳川家正君) 昨八日衆議院議員ノ資格消滅セリ

從三位勳一等 山川 端夫君

去ノ五日願ニ依リ貴族院議員ノ免セラル

同日臨時通貫法の一部を改正する法律案特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

委員長 伯時野田 清君

別委員長 男爵高崎 弓彦君

同日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ即日之ヲ衆議院ニ送付セリ

森林中央金庫法の一部を改正する法律案

同日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領セリ

昭和二十年法律第三十四號(衆議院議員選挙法の一部を改正する法律) 中まだ施行してゐない部分の廢止に關する法律案

同日内閣總理大臣ヨリ左ノ通達第九十回帝國議會政府委員付ケラレタル旨ノ通達ヲ受領セリ

外務省所管事務政府委員

昨八日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

臨時通貫法の一部を改正する法律案可決報告書

軍人及び軍屬以外の者に交付された勳章勳章を無効とするに關する法律案可決報告書

○議長(公徳徳川家正君) 昨八日衆議院議員ノ資格消滅セリ

從三位勳一等 山川 端夫君

去ノ五日願ニ依リ貴族院議員ノ免セラル

○議長(公徳徳川家正君) 昨八日衆議院議員ノ資格消滅セリ

從三位勳一等 山川 端夫君

去ノ五日願ニ依リ貴族院議員ノ免セラル

同日臨時通貫法の一部を改正する法律案特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

委員長 伯時野田 清君

別委員長 男爵高崎 弓彦君

同日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ即日之ヲ衆議院ニ送付セリ

森林中央金庫法の一部を改正する法律案

同日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領セリ

昭和二十年法律第三十四號(衆議院議員選挙法の一部を改正する法律) 中まだ施行してゐない部分の廢止に關する法律案

同日内閣總理大臣ヨリ左ノ通達第九十回帝國議會政府委員付ケラレタル旨ノ通達ヲ受領セリ

外務省所管事務政府委員

昨八日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

臨時通貫法の一部を改正する法律案可決報告書

軍人及び軍屬以外の者に交付された勳章勳章を無効とするに關する法律案可決報告書

○議長(公徳徳川家正君) 昨八日衆議院議員ノ資格消滅セリ

從三位勳一等 山川 端夫君

去ノ五日願ニ依リ貴族院議員ノ免セラル

昭和二十五年三月三十一日

國務大臣(大村清一君) 只今上程セラレマシタ昭和二十年法律第三十四號中まだ施行してゐない部分の廢止に關する法律案ニ付キマシテ、其ノ提案ノ趣旨ヲ説明致シマス、曩ニ所謂外地處週ノ一環ト致シマシテ、樺太、臺灣及ビ朝鮮ニ衆議院議員選挙法ヲ施行シ、是等ノ地方カラモ衆議院ニ代表者ヲ送ラシメルコトヲ目的ト致シマシテ、之ニ關スル所要ノ規定ノ制定ヲ見タノデアリマスガ、是ハマダ施行致サレマセヌデアリマス、固ヨリ議和條約等ノ締結ガゴザイマセヌノデ、我々國ノ領土ノ歸屬ハ終局的ニ決定シタ譯デハゴザイマセヌガ、各般ノ情勢ヲ勘案致シマスルニ、此ノ改正法律ノ施行ハ所詮實現不可能ト云フノ外ハナイノデアリマス、然ルニ此ノ衆議院議員選挙法ノ改正ト並行致シマシテ全ク同ジ趣旨ノ下ニ貴族院令モ亦改正セシマシテ、多額納稅者議員選挙法ヲ併太ニ施行シ、又朝鮮及ビ臺灣カラモ國家ヲ貴族院議員トシテ勅選スルコトトセラレマシテ、此ノ後者ノ點ニ付キマシテハ既ニ施行ヲ見タノデアリマスガ、此ノ度此ノ改正規定ノ廢止勅令ガ貴族院ニ於テ審議決定セラレ、コトニ相成リマシタニ付キマシテハ、昭和二十年法律第三十四號中マダ施行シテ居ナイ部分、即チ樺太朝鮮及ビ臺灣ニ衆議院議員選挙法ヲ施行セムトスル部分ハ之ヲ廢止スルコトト致シマシテ、此ノ法律案ヲ提出シタ次第デゴザイマス、何卒慎重審議アラムコトヲ希冀致シマス

○子爵河邊正己君 只今議趣トナリマシタ昭和二十年法律第三十四號中まだ

附則

この法律は、公布の日から、これを施行する。

衆議院議員選挙法の一部を次のやうに改正する。

第十一條 東京都議會議員、北海道會議員及府縣會議員ハ衆議院議員ト相兼スルコトヲ得ズ

第一百十二條 第二項の次のやうに改める。

選挙事務ニ關係アル官吏又ハ吏員當該選挙ニ關シ前項ノ罪ヲ犯シタルトキ、四年以下ノ懲役若シテ禁錮又ハ三千圓以下ノ罰金ニ處ス警察官吏其ノ關係都道府縣内ノ選挙ニ關シ前項ノ罪ヲ犯シタルトキ亦同シ

第一百十三條 第二項の次のやうに改める。

選挙事務ニ關係アル官吏又ハ吏員當該選挙ニ關シ前項ノ罪ヲ犯シタルトキハ五年以下ノ懲役若シテ禁錮又ハ四千圓以下ノ罰金ニ處ス警察官吏其ノ關係都道府縣内ノ選挙ニ關シ前項ノ罪ヲ犯シタルトキ亦同シ

○子爵河邊正己君 只今議趣トナリマシタ昭和二十年法律第三十四號中まだ

附則

この法律は、公布の日から、これを施行する。

衆議院議員選挙法の一部を次のやうに改正する。

第十一條 東京都議會議員、北海道會議員及府縣會議員ハ衆議院議員ト相兼スルコトヲ得ズ

第一百十二條 第二項の次のやうに改める。

選挙事務ニ關係アル官吏又ハ吏員當該選挙ニ關シ前項ノ罪ヲ犯シタルトキ、四年以下ノ懲役若シテ禁錮又ハ三千圓以下ノ罰金ニ處ス警察官吏其ノ關係都道府縣内ノ選挙ニ關シ前項ノ罪ヲ犯シタルトキ亦同シ

第一百十三條 第二項の次のやうに改める。

選挙事務ニ關係アル官吏又ハ吏員當該選挙ニ關シ前項ノ罪ヲ犯シタルトキハ五年以下ノ懲役若シテ禁錮又ハ四千圓以下ノ罰金ニ處ス警察官吏其ノ關係都道府縣内ノ選挙ニ關シ前項ノ罪ヲ犯シタルトキ亦同シ

○子爵河邊正己君 只今議趣トナリマシタ昭和二十年法律第三十四號中まだ

附則

この法律は、公布の日から、これを施行する。

貴族院議事速記録第九號

昭和二十一年七月十日

議長ノ報告 都府編入ノ件 會議 理事等件 昭和二十年法律第三十四號(衆議院議員選挙法の一部を改正する法律) 中まだ施行してゐない部分の廢止に關する法律案 第一回會

附則

七五

施行してゐない部分の廢止に關する法律案ノ特別委員ノ數ヲ十五名トシ、其ノ委員ノ指名ヲ議長ニ一任スルノ勅諭ヲ提出シマス

○子爵秋田重孝君 贊成
○議長(公爵徳川家正君) 戸澤子爵ノ勅諭ニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○議長(公爵徳川家正君) 御異議ナシト認メマス、特別委員ノ氏名ヲ朗讀致サセマス

〔官報登記官朗讀〕

昭和二十年法律第三十四號(衆議院議員選舉法の一部を改正する法律)中まだ施行してゐない部分の廢止に關する法律案特別委員

- 侯爵大久保利謙君
- 伯爵岡村經輝君
- 伯爵奥平昌恭君
- 子爵永井高邦君
- 男爵今園國貞君
- 男爵徳川誠君
- 大木操君
- 松岡潤吉君
- 坂田幹太郎君
- 侯爵大久保利謙君
- 伯爵植村家治君
- 子爵松平統之助君
- 伯爵長世吉君
- 伯爵家勝君
- 伯爵團平君
- 伯爵永瀨寅吉君

臨時通貨法の一部を改正する法律案、日幣第三、日幣第三、軍人及び軍属以外の者に交付された現金國庫債券を無効とするに關する法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、是等ノ法案ヲ一括シテ議題ト爲スコトニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○議長(公爵徳川家正君) 御異議ナシト認メマス、委員長黒田伯爵

臨時通貨法の一部を改正する法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

昭和二十一年七月八日
委員長 伯爵黒田 清
貴族院議長公爵徳川家正殿
軍人及び軍属以外の者に交付された現金國庫債券を無効とすることに關する法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也
昭和二十一年七月八日
委員長 伯爵黒田 清
貴族院議長公爵徳川家正殿

〔伯爵黒田清君登壇〕
○伯爵黒田清君 只今議題トナリマシタ臨時通貨法の一部を改正する法律案並ニ軍人及び軍属以外の者に交付された現金國庫債券を無効とすることに關する法律案ノ二法案ニ關シマス、此ノ別委員會ノ経過報告ヲ致シマス、此ノ兩法案ノ特別委員會ハ去ル七月六日、八日兩日ニ亘リ之ヲ開キマシテ、慎重審議ノ結果全員異議ナク之ヲ可決スベキモノト決定致シ次第デゴザイマス、此ノ兩法案ノ提出理由ニ付キマシテハ、本會議ニ於キマシテ既ニ大敵大臣ヨリ之ヲ爲サレマシタカラ、私ハ茲ニ之ヲ審議シマス、臨時通貨法の一部を改正する法律案ニ付キマシテハ、一委員カラ此ノ度ノ貨幣製造ニ於ケル資材關係、製造能力ハドウデアルカ、又小額紙幣ヲ硬貨ニ換ヘ得ルノハ何時頃デアルカト云フ御質問ガゴザイマシタ、之ニ對シマシテ、政府ハ資材即チ眞鍮ハ總戰後軍用デ不用トナツタ後ニ後ニ善イテ居ル眞鍮ヲ使用スルノデアリテ、既ニ相當量ノ掘下ヲ實ツテ居ルシ、又今後ノ割當モ受ケルコトニナツテ居ルカラ資材ハ十分デアル、ソシテ五十錢、十

錢、五錢、十錢、五錢等ハ總戰後軍用ニ積リハナイカ、尙一圓ノ銀行券ハ將來硬貨ニスル意思ハナイカ、又五十錢ノ硬貨ガ出來タラバ此ノ一圓紙幣ノ發行ヲ制限スル積リハナイカ、ト云フ御質問ガゴザイマシタ、之ニ對シマシテ政府ハ、五十錢、十錢、五錢ハ硬貨ニスル意思ハナシテ居ル、併シ一圓ノ方ハ貨幣法ト關係ガアルノデ十分研究シテカテナレバ出來ナイコトデアルカラ是ハ今直チニスル意思ハナイ、又一圓紙幣ハ今後別ニ之ヲ制限スル積リハナイカ、適當ニ按配シテ出來ルゲテ之ヲ發行シテ行ク積リデアルト云フ御質問アリマシタ、他ノ一委員カラ五錢ノ硬貨ハ今尙製造ナイカ、今後一錢トカ五錢トカ云フ小額紙幣ハドウスル積リデアアルカ、現在一錢ト云フモノハ實際ニ使用サレテ居ナイガ、硬貨ノ面カラ貨幣關係ガ變テ來ルヤウナコトガアラウカト思ハガドウデアラウカト云フ御質問アリマシタ、貴族院議長公爵徳川家正殿

檢討シテ來タノデアアル、今日迄此ノ二十五錢硬貨ノ製造ノ數モ出タノデアアルケレドモ、我が國ノ從來ノ日常取引等ノ狀況カラ見テ、二十五錢硬貨ヲ造ラナイト云フコトノ意見ノ方ニ、大體傾イテ居ルノデアアルト云フ御質問アリマシタ、此ノ法案ガ貨幣ニ關シマスル法案デアリマシタノデ、從ヒマシテ、五百圓問題ノ問題トカ、「インフレ」問題、政府ハ通貨量ノ問題ヲ餘リ過大視シテ居ルノデアリカ、其ノ爲ニ生業増進ニ支障ヲ來シテ居ルノデアリカ、或ハ新圓封鎖ト云フヤウナ、最近「デマ」ガ飛ンデ居ルガ、ドウデアアルカ、又大藏省内ニ新シク設ケラレタ給與局ト云フモノハ官吏ノ給與ノミナラズ現在民間ニ於キマシテ、支給能力ヲ無視シテヤウナ給與ノ増額ガサレテ居ルガ、ソレ等ノ問題迄、此ノ給與局ヲ研究調整スル意思ハナイカト云フヤウナ御質問ガ出タノデアリマス、是等ニ付キマシテ、政府ハ生業ノ増進ノ爲ニハ多少通貨ノ増額ガナサレテモ善イコトと思フ、要スル現在ノ狀態ハ、預金ニ對スル信用ガナクナツテ居ルコトガ主ナル原因デアアルカラ、今後ハ一日モ早ク調整スルモノハ必要トシテ、調整ノ早イ調整ニ關シマシテ、新圓ニ對スル「デマ」ハ技術的ニモ、サウ云フコトハ出來ヌコトデアアルカラ、斷然新圓ノ封鎖ト云フヤウナコトハシナイ積リデアアルト云フ御質問アリマシタ、又現在ノ民間ニ於キマスル給與ノ増加ノ問題ハ非常ニ大キナ問題デアロトハ勿論デアアル、併シ大藏省内ニ出來タ給與局ト云フモノハ、政府職員ノ給與ノ問題ヲ取扱フノデアアツテ、民間ノ給與ノコトニ付テハ兎ヤ角

雷フコトハ出來ナイ、他ノ各省トモ連絡シテ、民間ノ給與ノコトハ十分研究ルコトヲ獎勵シ、之ニ依ツテ其ノ問題ハ調整シタイト思フト云フ御質問アリマシタ、最後ニ一委員カラ右ノ階級ハ、大藏省ノ一部局ノ問題デアナル、殊ニ此ノ給與ノ問題ナドハ、非常ニ大キナ問題デアアルカラ、ドウカ大キナ見地カ、一十分之ヲ考慮シテ實ヒタイト云フヤウナ御質問モゴザイマシタ、次ニ軍人及び軍属以外の者に交付された現金國庫債券を無効とする法律案ニ付キマシテ、一委員カラ今尙無効トナル所ノ國債ハ其ノ個人ガ持ツテ居モ宜イノデアアルカ、軍人軍属ノ場合ニハ、本年ノ三月三十一日迄ニ之ヲ提出シナケレバナクナカサドデアアルガ、文官ノ場合ハ、唯之ヲ個人ガ持ツテ居シテ宜イノカト云フ御質問、尙是等ノ國債ヲ確保ニ供シタリ、又ハ譲渡シタ者ガアリハシナイカ、ソレ等ハドウナモノハ有效デアアルト云フガ、ソレハ其ノ行爲ガ有效ト云フノデアアルカ、或ハ政府ガ保有シテ居ルモノガアルノカト云フヤウナ御質問デアリマシタ、政府ハ此ノ國債ヲ以テ、問題トナツテ居リマスル關係ハ、其ノ額ハ約九百萬圓餘デアアツテ、受給者ガ五萬九千人デアアル、陸海軍ノ場合ハ非常ニ數ガ多カッタノデアアル、ソレデアアルカラ是ハ一應整理スル爲ニハ、之ヲ本年ノ三月三十一日迄ニ提出シテ實ハナイト、其ノ處理上困ルカラ、一應實ヲ付ケル爲ニ、是ハ提出シテ實ツタノデアアルガ、今回問題トナツテ居ル所ノ國債ハ、今數字デ擧ゲタヤウニ、餘リ多クナイノデア

雷フコトハ出來ナイ、他ノ各省トモ連絡シテ、民間ノ給與ノコトハ十分研究ルコトヲ獎勵シ、之ニ依ツテ其ノ問題ハ調整シタイト思フト云フ御質問アリマシタ、最後ニ一委員カラ右ノ階級ハ、大藏省ノ一部局ノ問題デアナル、殊ニ此ノ給與ノ問題ナドハ、非常ニ大キナ問題デアアルカラ、ドウカ大キナ見地カ、一十分之ヲ考慮シテ實ヒタイト云フヤウナ御質問モゴザイマシタ、次ニ軍人及び軍属以外の者に交付された現金國庫債券を無効とする法律案ニ付キマシテ、一委員カラ今尙無効トナル所ノ國債ハ其ノ個人ガ持ツテ居モ宜イノデアアルカ、軍人軍属ノ場合ニハ、本年ノ三月三十一日迄ニ之ヲ提出シナケレバナクナカサドデアアルガ、文官ノ場合ハ、唯之ヲ個人ガ持ツテ居シテ宜イノカト云フ御質問、尙是等ノ國債ヲ確保ニ供シタリ、又ハ譲渡シタ者ガアリハシナイカ、ソレ等ハドウナモノハ有效デアアルト云フガ、ソレハ其ノ行爲ガ有效ト云フノデアアルカ、或ハ政府ガ保有シテ居ルモノガアルノカト云フヤウナ御質問デアリマシタ、政府ハ此ノ國債ヲ以テ、問題トナツテ居リマスル關係ハ、其ノ額ハ約九百萬圓餘デアアツテ、受給者ガ五萬九千人デアアル、陸海軍ノ場合ハ非常ニ數ガ多カッタノデアアル、ソレデアアルカラ是ハ一應整理スル爲ニハ、之ヲ本年ノ三月三十一日迄ニ提出シテ實ハナイト、其ノ處理上困ルカラ、一應實ヲ付ケル爲ニ、是ハ提出シテ實ツタノデアアルガ、今回問題トナツテ居ル所ノ國債ハ、今數字デ擧ゲタヤウニ、餘リ多クナイノデア

雷フコトハ出來ナイ、他ノ各省トモ連絡シテ、民間ノ給與ノコトハ十分研究ルコトヲ獎勵シ、之ニ依ツテ其ノ問題ハ調整シタイト思フト云フ御質問アリマシタ、最後ニ一委員カラ右ノ階級ハ、大藏省ノ一部局ノ問題デアナル、殊ニ此ノ給與ノ問題ナドハ、非常ニ大キナ問題デアアルカラ、ドウカ大キナ見地カ、一十分之ヲ考慮シテ實ヒタイト云フヤウナ御質問モゴザイマシタ、次ニ軍人及び軍属以外の者に交付された現金國庫債券を無効とする法律案ニ付キマシテ、一委員カラ今尙無効トナル所ノ國債ハ其ノ個人ガ持ツテ居モ宜イノデアアルカ、軍人軍属ノ場合ニハ、本年ノ三月三十一日迄ニ之ヲ提出シナケレバナクナカサドデアアルガ、文官ノ場合ハ、唯之ヲ個人ガ持ツテ居シテ宜イノカト云フ御質問、尙是等ノ國債ヲ確保ニ供シタリ、又ハ譲渡シタ者ガアリハシナイカ、ソレ等ハドウナモノハ有效デアアルト云フガ、ソレハ其ノ行爲ガ有效ト云フノデアアルカ、或ハ政府ガ保有シテ居ルモノガアルノカト云フヤウナ御質問デアリマシタ、政府ハ此ノ國債ヲ以テ、問題トナツテ居リマスル關係ハ、其ノ額ハ約九百萬圓餘デアアツテ、受給者ガ五萬九千人デアアル、陸海軍ノ場合ハ非常ニ數ガ多カッタノデアアル、ソレデアアルカラ是ハ一應整理スル爲ニハ、之ヲ本年ノ三月三十一日迄ニ提出シテ實ハナイト、其ノ處理上困ルカラ、一應實ヲ付ケル爲ニ、是ハ提出シテ實ツタノデアアルガ、今回問題トナツテ居ル所ノ國債ハ、今數字デ擧ゲタヤウニ、餘リ多クナイノデア

雷フコトハ出來ナイ、他ノ各省トモ連絡シテ、民間ノ給與ノコトハ十分研究ルコトヲ獎勵シ、之ニ依ツテ其ノ問題ハ調整シタイト思フト云フ御質問アリマシタ、最後ニ一委員カラ右ノ階級ハ、大藏省ノ一部局ノ問題デアナル、殊ニ此ノ給與ノ問題ナドハ、非常ニ大キナ問題デアアルカラ、ドウカ大キナ見地カ、一十分之ヲ考慮シテ實ヒタイト云フヤウナ御質問モゴザイマシタ、次ニ軍人及び軍属以外の者に交付された現金國庫債券を無効とする法律案ニ付キマシテ、一委員カラ今尙無効トナル所ノ國債ハ其ノ個人ガ持ツテ居モ宜イノデアアルカ、軍人軍属ノ場合ニハ、本年ノ三月三十一日迄ニ之ヲ提出シナケレバナクナカサドデアアルガ、文官ノ場合ハ、唯之ヲ個人ガ持ツテ居シテ宜イノカト云フ御質問、尙是等ノ國債ヲ確保ニ供シタリ、又ハ譲渡シタ者ガアリハシナイカ、ソレ等ハドウナモノハ有效デアアルト云フガ、ソレハ其ノ行爲ガ有效ト云フノデアアルカ、或ハ政府ガ保有シテ居ルモノガアルノカト云フヤウナ御質問デアリマシタ、政府ハ此ノ國債ヲ以テ、問題トナツテ居リマスル關係ハ、其ノ額ハ約九百萬圓餘デアアツテ、受給者ガ五萬九千人デアアル、陸海軍ノ場合ハ非常ニ數ガ多カッタノデアアル、ソレデアアルカラ是ハ一應整理スル爲ニハ、之ヲ本年ノ三月三十一日迄ニ提出シテ實ハナイト、其ノ處理上困ルカラ、一應實ヲ付ケル爲ニ、是ハ提出シテ實ツタノデアアルガ、今回問題トナツテ居ル所ノ國債ハ、今數字デ擧ゲタヤウニ、餘リ多クナイノデア

ルカラ、是ハ唯日本銀行ガ元利支拂ヲ
シナイト云フコトヲ以テ、ソレデ無効
ニスル積リテ居ルト云フコトデアリマ
シタ、又此ノ國債ハ記名式デアリマシ
テ、是ハ擔保ニ供シタリ、又ハ讓渡シ
タリスルコトヲ固ク禁止シテ居ルカ
ラ、擔保ニ供シタリ、又ハ讓渡シタリ
シタモノハ、是ハ違法デアアル、又此ノ
國債ハ特別ノ事情アルモノハ、預金部
ニ於テ之ヲ買取ツタノデアアル、是ハ預
金部ガ保有シテ居ル、ソシテ預金部ニ
於テハ、普通ノ公債ト云フ形ニ於テ持
タセテ置キタイト云フコトデアリマシ
タ、尙他ノ委員ヨリ、地方デハ記名式
デアルト云ツテモ、非常ニ悪イ者ガ居
テ、欺マシテ之ヲ擔保ニ出シタリ、或
ハ之ヲ賣ツタリシテ、欺サレテ之ヲ買
取ツタヤウナ者モアルデアラウガ、サ
ウ云フ場合はガ無効ニナツテハドウカ
ト云フヤウナ御質問ガアリマシタガ、
之ニ對シマシテハ、政府ハサウ云フヤ
ウナ危險ハ全然ナイトハ言ヘナイガ、
大體數ガ少イノデアルカラ、大體ニ於
テ大丈夫デアラウト云フコトデアリマ
シタ、尙他ノ一委員ヨリ軍人及ビ軍屬
ニ賜リマシタモノハ、聯合國司令部ノ
指令ニ依リマシテ是ガ無効ニナツタノ
デアリマス、是ハ致シ方ナイトシテ
モ、其ノ他ノ文官ニ賜ツタモノ迄モ無
効ニスルト云フノハ、ソレガ社會上權
術ヲ保ツト云フコトヲ主眼トスルニシ
テモ、今後サウ云フコトヲ許スト段々
範圍ガ廣マリハシナイカト云フヤウナ
御質問ガアリマシタ、又買取ツテ賣ツ
タト云フガ、是ハ特別ノ事情ト云フ規
定ガアツテ、其ノ規定ニ適應シナケレ
バ之ヲ買取ツテ賣ヘナカツタノデアリ
マスガ、其ノ特別ナ事情ガアルト云

フモノノ、兎ニ角早ク處分ヲシテ賣ツ
タ者ハ得デアルト云フヤウナコトニナ
ル、サウ云フヤウナ風潮ヲ一般國民ニ
持タセルト云フコトハ今後大キナ難題
ガアルノデハナイカト云フヤウナ御
質問ガアリマシタ、之ニ對シテ政府ハ、
文官ノ所有シテ居ル公債ノ性質ガ軍人
及ビ軍屬ノト全ク同ジ性質ノモノデア
ルト云フコト、又額モ極メテ僅カデア
ルカラ、ソレニ依リ打擊ヲ受ケル者モ
非常ニ少イノデハナイカ、僅カナモノ
デアアルノデハナイカト思フ、併シ斯カ
ル問題ハ全體ノ國民生活ノ安定、經濟
ノ再建ト云フヤウナ所ニ觀點ヲ置カネ
バナラナイノデアルカラ、何時モ公平
トカ權衡ヲ取ルトカ云フヤウナコトダ
カラ考ヘルコトハ不十分デアルコトハ
勿論デアアルガ、此ノ場合ハ餘リニモ其
ノ性質ガ同ジモノデアリ、片方ノ者ト
同ジ時期ニ、同ジ理由ニ依ツテ與ヘラ
レタモノデアルカラ、此ノ度ノ處置ハ
差支ナイト思フト云フ御答デアリマシ
タ、他ノ一委員ヨリ此ノ問題ハ兎ニ角
宜イニシテモ、是ガ他ノ國債所有者ニ
對シテ何カ疑念ノ念ヲ起サセハシナイ
カト云フヤウナ御質問ガアリマシタ、
之ニ對シテハ政府ハソナナコトハナイ
ト思フ、ソナナコトハナイヤウニ十分
心掛ケタイト云フコトデアリマシタ、
最後ニ一委員カラ此ノ國債國庫券
ハ、憲法第十五條ノ恩賞大權ニ依ツテ
支那專權ニ於ケル功ニ依ツテ賜ハツタ
賞詞ヲ、國家ガ各個人ニ對シテ其ノ債
務ヲ履行スル一ツノ方法トシテ交付サ
レタモノデアアルガ、ソレヲ今無効トス
ルト云フノハ、此ノ法律ニ依ツテ其ノ
賞詞モ取消サレルト解スベキデアアル
カ、或ハ此ノ公債ヲ交付サレルコトニ

ハツテ國家ノ債務ハ既ニ履行サレタモ
ノデアルカラ、公債ヲ無効ニスレバ後
ニハ國家ノ債務ハ殘ラナイモノト解シ
テ差支ナイノデアアルカト云フ御質問ガ
アツタノデアリマス、之ニ對シマシテ
政府ハ、聯合國司令部カラ軍人軍屬
ニ對シテハ金錢的給與ヲヤルコトハイ
ケナイト云フ命令ガアツタガ、行實
云フコトハ別ニ取消サレタ譯デアリ
ト思フ、即チ金錢的ノ支拂ガ取消サレ
タノデアツテ、其ノ莫ニアル所ノ行實
ト云フコトニ付テハ變リハナイノデア
ル、是ハ取消サレタト云フ譯ノモノデ
ハナイ、從ツテ今度ノ法律ニ依ル軍人
及ビ軍屬以外ニ對スル分付テモ國債
ニ考ヘテ居ルト云フ御答デアリマシ
タ、以上ガ兩案審議中ニアリマシタ
擬應答ノ經過デゴザイマスガ、當此ノ
兩法案審議中ニ、通貨ノ流通高、或ハ
公債發行ノ數等ニ關シマシテ色々
ガ出タノデアリマスガ、是ハ今日當
數シマスカラ、ドウカ速記録ヲ以テ
告知ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、
斯クシテ質疑ヲ終リマシテ討論ニ
入リ、採決ヲ致シマシタ結果、此ノ二
案ハ異議ナク可決スベキモノト決定
シタ次第デゴザイマス、之ヲ以テ私
報告ヲ終リマス

○議長(公壽德川家正君) 別ニ御發言
モナケレバ兩案ノ採決ヲ致シマス、兩
案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異議ゴ
ザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公壽德川家正君) 御異議ナイ
ト認メマス

○子爵西大寺吉光君 直チニ兩案ノ第
二讀會ヲ開カレムコトヲ希望致シマス

○子爵秋田重幸君 贊成

○議長(公壽德川家正君) 御異議ナイ
ト認メマス

○議長(公壽德川家正君) 兩案ノ第三
讀會ヲ開キマス、兩案全部、第二讀會
ノ決議ノ通りデ御發言ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公壽德川家正君) 御異議ナイ
ト認メマス、次留ノ議事日程ハ、決定
次第ニ依リテ御通知ニ及ビマス、本
日ハ之ニテ散會致シマス

午前十時三十七分散會

定價 一冊 七十錢

發行所 東京都麹町區大手町
印刷局
電話 丸ノ内三三〇〇
振替東京一九〇〇〇〇
圖書課